

若者の創業への関心を高めようと、県は16日、沼田

市の尾瀬高で創業者創出ミーティングを開いた。同市のことによく製造販売「こんにゃく工房迦しよう」で商品企画などを務める遠藤春奈さんが体験談などを紹介した。

遠藤さんは海外で過ごした経験や、おいしいこんにゃくを届けるために世界中にこんにゃく工房を作ることを語った。その上で「自分で感じて考えてほしい。新型コロナで未来が予測できない

## 「自分で感じ考えて」

**尾瀬高で創業者  
創出ミーティング**

中、目の前のこと取り組むことが必ず役立つ」と助言した。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、遠藤さんは別棟からビデオ会議システムを使って配信!! 写真、生徒は各教室で視聴した。

2年の笠原基主さんは「身近なことに疑問を持つことで新しい発見や見方を得ることができると感じた。良い刺激になつた」と感謝した。

